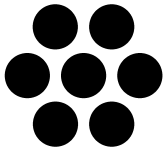
01　/　家紋と、家の記録

実物で見たことと、資料で調べたことを分けて残します。



図鑑の参考図　/　家紋番号 0001

実物の形と合わせて確かめてください。

家紋の名前・家での呼び名

七曜紋

記録日・記録した人

家・土地とのつながり

実物で確かめた形・図鑑との違い

調べた資料・確かめたいこと

写真は番号を合わせて別に保管してください。記入内容は公開されません。

02 / 品と写真の記録

一つの品に一つの番号を付け、写真と結び付けます。

品の番号・名前

見つけた場所・現在の保管先

使った人・時期・使った場面

写真の番号・ファイル名・写した箇所

寸法・材質・状態・文字や箱書き

写真は番号を合わせて別に保管してください。記入内容は公開されません。

03 / 家族の言葉を聞き残す

話した人と日付を添え、言葉と解釈を分けて残します。

話した人・聞いた人・聞いた日

何を見ながら、何について聞いたか

家族の言葉・覚えている場面

その話の手がかり・違う記憶

次に聞きたいこと・共有してよい相手

写真は番号を合わせて別に保管してください。記入内容は公開されません。

04　/　住まいと、次へ渡すもの

残したいものと次に相談することを、家族で見直します。

残したい品・写真・言葉と、その理由

引き継ぐ相手・確認する人・時期

住まいのこれから・相談したい希望

次にすること・担当・話し合う日

記録と写真の保管先・見直す日